資料８－２

小学生調査項目表（案）

設問番号	設問概要	設定区分	備考
1．あて名のお子さん本人と家族状況			
問1	お子さんの生年月	府設定	
問2	お子さんは何人いるか	府設定	
問3	お子さんと同居・近居している方は	府設定	
問4	日ごろお子さんを預かってもらえる人はいるか	府設定	
問5	お子さんの子育てや教育を主にしている方は	府設定	
問6	アンケートの記入者	府設定	
問7	お住まいの小学校区	府設定	
問8	子育て、健康、教育について相談している人や場所はあるか	府設定	
問8－1	気軽に相談できる人や場所の有無、相談してどうだったか	府設定	
2．保護者の就労状況			
問9	世帯の経済的な暮らし向き	市独自	追加
問10	母親の現在の就労	府設定	
問10－1	母親の1週・1日あたりの労働	府設定	
問10－2	母親の家を出る時間、帰る時間	府設定	
問11	父親の現在の就労	府設定	
問11－1	父親の1週・1日あたりの労働	府設定	
問11－2	父親の家を出る時間、帰る時間	府設定	
問12	パートタイム・アルバイトからフルタイムへの転換希望	府設定	
問13	仕事をお持ちでない方の就労希望	府設定	
問13－1	就労希望がありながら働いていない理由	市独自	
3．子育てについて			
問14	希望するお子さんの数	市独自	
問15	希望する子どもの数が現在の子どもの数よりも多い方に対して 現在の環境においてももう一人、生み育てたいか	市独自	
問15－1	どのような環境が整えばもう一人、生み育てたいか	市独自	
問16	地域で安心して子育てをするために必要な取り組みは	市独自	
問17	子育て経験を生かせる場があればボランティアとして参加するか	市独自	
問18	子育てを楽しいと感じているか	府設定	
問19	子育てをする中でどのような支援が必要と感じているか	府設定	
問20	あなたが日常的に悩んでいること、気になることは	府設定	
問21	子育てが地域の誰から支えられているか	府設定	
4．留守家庭児童会室の利用について			
問22	留守家庭児童会室を利用しているか	府設定	
問23	利用している日数・時間、利用希望の日・時間	府設定	
問23－1	利用している理由	府設定	
問23－2	土・日・祝日の利用希望	府設定	
問23－3	土・日・祝日の利用希望が毎週ではなく、たまに利用したい理由	府設定	
問23－4	利用している留守家庭児童会室に希望すること	府設定	
問23－5	小学5年生以降の放課後の過ごし方	府設定	
問23－6	放課後子ども教室の利用希望	市独自	追加
問23－7	放課後子ども教室の利用希望の内容	市独自	追加
問24	留守家庭児童会室を利用していない理由	府設定	
問24－1	留守家庭児童会室を利用していない方の今後の利用希望	府設定	
5．病児・病後児保育について			
問25	お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことがあるか	府設定	
問25－1	お子さんが学校を休んだ時の対処方法と日数	府設定	
問25－2	その際の病児・病後児保育の利用意向と日数	府設定	
6．一時預かりについて			
問26	家族以外の誰かに一時的に預けたことはあるか	府設定	
問27	この1年間に保護者の用事などにより、お子さんを泊まりで預けなければならないことがあったか、対処方法と日数は	府設定	

設問番号	設問概要	設定区分	備考
7. ファミリーサポートセンターについて			
問28	ファミリーサポートセンターを利用しているか	市独自	
問28－1	どのような目的で利用しているのか	市独自	
問28－2	利用頻度は	市独自	
問28－3	利用日数、回数を増やしたいか	市独自	
問28－4	今は利用していないができれば利用したい場合、希望日数	市独自	
問28－5	利用していない理由	市独自	
8. 枚方子どもいきいき広場について			
問29	参加しているか	市独自	
問29－1	参加しない理由は	市独自	
問30	今後利用意向はあるか	市独自	
問31	どのような機能・内容を期待するか	市独自	
9. 子育て支援サービスについて			
問32	子育て支援サービスの認知度・利用度	市独自	
問33	情報の入手方法	市独自	
10. 子どもの生活習慣について			
問34	朝食を食べるか、ほとんど食べない場合の理由、家族と一緒に食べるか	府設定	
問35	夕食を家族と一緒にとるか	市独自	追加
問36	就寝時間は	市独自	追加
問37	起床時間は	市独自	追加
11. 子どもが心身ともに健やかに成長するための取り組みについて			
問38	お子さんの平日の放課後及び休日の過ごし方	府設定	
問39	公共施設でどのような企画・サービスがあれば参加したいか	府設定	
問40	地域の環境が子どもにとって、自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるといえるか	府設定	
問41	参加したことがある地域の活動はどれか	府設定	
問41－1	参加していない理由は	府設定	
問42	今後参加したいと思っている活動は	府設定	
問43	地域で子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいか	市独自	
問44	小学校に入学する際、小学校での生活などについて、うまく過ごせるか不安があったか	市独自	
問45	子どもは学校に行くのが楽しそうか	市独自	
12. 仕事と子育ての両立について			
問46	一日当たりの子どもと一緒に過ごす時間は	府設定	
問47	仕事と子育てを両立させる上で大変なことは	府設定	
問48	仕事と生活の調和が図られていると感じるか	府設定	
13. 行政サービスへの要望			
問49	どのような子育て支援策の充実を図ってほしいか	府設定	
問50	市の施策への自由記入	府設定	
		合計の質問数	74

子ども・子育て支援に関するアンケート調査
（小学生）

小学生のお子さんの保護者の皆様へ
～ご協力のお願い～

平素は、本市の子育て施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、子ども・子育て支援法に基づき、平成 27 年 3 月に「枚方市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：平成 27 年度～平成 31 年度）を策定し、子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきたところです。

この度、本計画の計画期間が平成 31 年度までであることから、この計画を引き継ぐ、第 2 期計画を策定することとしております。

第 2 期計画の策定にあたって、市民の皆様が必要としている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握させていただきたく、市内にお住まいの小学生のお子様を持つ保護者の皆様から無作為に約 3,000 人の方を選ばせていただき、ご協力をお願いすることといたしました。

なお、この調査は無記名であり、皆様からのお答えはすべて統計的に処理し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

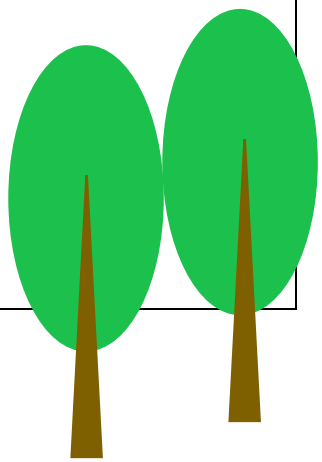
調査の趣旨をご理解いただき、本市の子育て施策の向上のため、ご協力いただきますようお願いします。

2018 年 12 月

ご提出のお願い

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**●月●日まで**にご返送ください。

【問い合わせ】
枚方市　子ども青少年部　子ども青少年政策課
電話：072-841-1375（直通）
FAX：072-843-2244
メール：kodosei@city.hirakata.osaka.jp



子ども・子育て支援に関するアンケート調査（小学生）

１．封筒のあて名のお子さんとご家族の状況についてお伺いします。

問１　封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

※以後の設問について、「お子さん」とある場合は、特別な表記がなければ、封筒のあて名のお子さんについてお伺いします。

平成（　　）年（　　）月生まれ

問２　封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、２人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成 30 年４月１日現在の年齢）をご記入ください。

（　　）人　　末子の年齢（　　）歳

問３　お子さんとの同居・近居（概ね 30 分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

※続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

≪（1）お子さんと同居している人に○をつけてください≫

1．父母

2．父（ひとり親家庭）　　3．母（ひとり親家庭）

4．祖父　　5．祖母

6．その他（　　）

≪（2）お子さんの近くにお住まいの人に○をつけてください≫

1．祖父　　2．祖母

3．その他（　　）

問４　日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（○はいくつでも）

1．日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる

2．緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる

3．日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる

4．緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる

5．いずれもいない

問５　お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。（○は１つ）

1．父母とも　　2．主に母親　　3．主に父親

4．主に祖父母　　5．その他（　　）

問６　このアンケートを記入いただいた方はどなたですか。（○は１つ）

1．母親　　2．父親

3．その他（　　）

問７　お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

（　　）小学校区

小学校区が分からない場合、お住まいの町名をご記入ください（丁目、番地は不要です）。

枚方市（　　）

問８　あて名のお子さんの子育てや健康や教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。（○は１つ）

1．いる／ある　⇒　問8-1

2．ない　⇒　問9へ

問 8-1　問８で「１．いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる人や場所などＡ～N のすべてについて、相談の有無について「ある」「ない」のどちらかに○をつけてください。また、「ある」場合の相談結果について、①～④の該当するものどれか１つに○をつけてください。

気軽に相談できる人や場所など	相談の有無	相談結果			
		① 相談してよかった。具体的な支援も得られた。	② 相談してよかったが、具体的な支援は得られなかった。	③ 具体的な支援は得られたが、相談をして傷ついた。	④ 具体的な支援も得られず、相談をして傷ついた。
Ａ　ご自身や配偶者の親、親せき、（同居している）家族	ある・ない				
Ｂ　近所の人	ある・ない				
Ｃ　友人・知人	ある・ない				
Ｄ　保健所・保健センター（母子保健・健診）	ある・ない				
Ｅ　子ども総合相談センター・子ども家庭センター（相談機関）	ある・ない				
Ｆ　小学校の先生	ある・ない				
Ｇ　留守家庭児童会室の指導員	ある・ない				
Ｈ　ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生	ある・ない				
Ｉ　民生委員・児童委員	ある・ない				
Ｊ　医師、看護師	ある・ない				
Ｋ　自ら育児書、家庭の医学書で調べる	ある・ない				
Ｌ　市役所の教育相談の窓口	ある・ない				
Ｍ　携帯電話やインターネットの交流サイト	ある・ない				
Ｎ　その他 （　　）	ある・ない				

※「留守家庭児童会室」…本市では児童会などとよばれています。保護者が仕事等などで昼間に自宅にいない場合などに、保育を必要とする子ども達に適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るものです。利用にあたっては、保育料が発生します。

２．保護者の就労状況についてお伺いします。

問９　世帯の現在の経済的な暮らし向きについて、どう感じていますか。（○は１つ）

１．大変苦しい	２．やや苦しい	３．普通
４．ややゆとりがある	５．大変ゆとりがある	

問１０　「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。（○は１つ）

【父子家庭の場合は記入不要です。→問１１へ

１．フルタイムで働いている
２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
３．パート・アルバイトなどで働いている
４．パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
５．以前は働いていたが、今は働いていない
６．これまで働いたことがない

⇒問１１へ

※「フルタイム」…１週間に５日程度、１日に８時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 10-1　問１０で「１．」から「４．」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。１週間にどのくらいの日数働きますか。また、１日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

問 10-2　問１０で「１．」から「４．」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）に引き続きお伺いします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（１８：００）のように、２４時間制でお答えください。

家を出る時間（　　：　　）　　帰宅時間（　　：　　）

問１１　「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。（○は１つ）

【母子家庭の場合は記入不要です。問１０で「３．」「４．」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）は問１２へ、「５．」「６．」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問１３へ】

１．フルタイムで働いている
２．フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
３．パート・アルバイトなどで働いている
４．パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）

⇒問 11-1 へ

５．以前は働いていたが、今は働いていない
６．これまで働いたことがない

⇒問１３へ

※「フルタイム」…１週間に５日程度、１日に８時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 11-1

問 11 で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。１週間にどのくらいの日数働きますか。また、１日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

問 11-2

問 11 で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）に引き続きお伺いします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（１８：００）のように、２４時間制でお答えください。

家を出る時間（　　：　　）　　帰宅時間（　　：　　）

→問 11 で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）は問 12 へ、それ以外の方は問 13 へ

問１２

問 10 または問 11 で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。フルタイムへの転換希望はありますか。（○は１つ）

（1）母親

1．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3．パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4．パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

（2）父親

1．フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2．フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3．パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4．パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

※「フルタイム」…１週間に５日程度、１日に８時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→問 14

問１３

問 10 または問 11 で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。働きたいという希望はありますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

（1）母親（○は１つ）

1．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2．１年より先、一番下の子どもが、（　　）歳になったころに働きたい
3．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい
　→希望する働き方
　　ア．フルタイム
　　イ．パートタイム、アルバイトなど
　→１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

（2）父親（○は１つ）

1．子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2．１年より先、一番下の子どもが、（　　）歳になったころに働きたい
3．すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい
　→希望する働き方
　　ア．フルタイム
　　イ．パートタイム、アルバイトなど
　→１週当たり（　　）日　　１日当たり（　　）時間

※「フルタイム」…１週間に５日程度、１日に８時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→（1）または（2）で「2.」「3.」を選ばれた方は問 13－1へ、それ以外の方は問 14 へ

問 13-1 問１２の（１）または（２）で「２.」「３.」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。（○は１つ）

1．留守家庭児童会室などのサービスが利用できれば就労したい
2．働きながら子育てできる適当な仕事がない
3．自分の知識、能力にあう仕事がない
4．配偶者の育児・家事への協力が得られない
5．働くことに家族や親族の理解が得られない
6．その他（　　）

３．子育てについてお伺いします。

問１４ 希望するお子さんの数は何人ですか。

（　　）人

問１５ 希望するお子さんの数が現在のお子さんの数より多い方にお伺いします。現在の家庭・教育環境等においても、もう一人子どもを生み育てようと思いますか。（○は１つ）

1．生み育てようと思う
2．生み育てようとは思わない

問 15-1 問 15 で「２.」を選ばれた方にお伺いします。

どのような環境が整えばもう一人子どもを生み育てたいと思いますか。（○は１つ）

1．保育環境　2．経済的な環境　3．労働環境
4．教育環境　5．家庭環境（家族の理解等）
6．その他（　　）

問１６ 地域で安心して子育てするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。（○はいくつでも）

1．子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2．子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす
3．子育てサークルなどの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4．ボランティアが活動しやすい仕組みをつくる
5．子どもと親が一緒にできる活動をふやす
6．地域で子どもの自主的な活動を育成・支援するために、行政や地域の団体などが連携する
7．学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止のための活動をする
8．その他（　　）
9．特になし

問１７ あなたの子育ての経験を活かせる場や機会があれば、ボランティアとして参加したいですか。（○は１つ）

1．参加してみたい　2．参加したくない
3．子どもがもう少し大きくなったら参加したい
4．その他（　　）
5．わからない

問１８　ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（○は１つ）

1．楽しいと感じることの方が多い
2．楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
3．つらいと感じることの方が多い
4．わからない
5．その他（　　）

問１９　子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（○は３つまで）

1．留守家庭児童会室の充実
2．子育て支援のネットワークづくり
3．地域における子どもの活動拠点の充実
4．子どもの教育環境
5．子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6．仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7．子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
8．配慮を要する子どもに対する支援
9．その他（　　）

問２０　子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。（○はいくつでも）

（１）子どもに関すること

1．病気や健康に関すること
2．発育発達に関すること
3．食事や栄養に関すること
4．子育てのことがよくわからないこと
5．子どもとの接し方に自信が持てないこと
6．子どもと過ごす時間が十分取れないこと
7．子どもの教育に関すること
8．子どもの友だちづきあいに関すること
9．子どもの不登校など
１０．特にない
１１．その他（　　）

（２）ご自身に関すること

1．子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2．配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3．子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4．ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること
5．子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6．仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7．配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8．子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9．自分は子育てに向いていない（のではないかという）こと
１０．子どもがかわいく思えないことがある（という）こと
１１．子育てによる身体の疲れが大きいこと
１２．子育てにかかる出費がかさむこと
１３．住居がせまいこと
１４．特にない
１５．その他（　　）

問２１　ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。（○は１つ）
感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。（「表１」からは複数選択可）

１．感じる　⇒　下「表１」から番号を選択（　　）
２．感じない　⇒　下「表１」から番号を選択（　　）

表１

１．近所の人
２．民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人
３．地域活動を行っているＮＰＯなどの人
４．市役所の職員
５．その他（　　）

４．留守家庭児童会室の利用のついてお伺いします。

問２２　平日（月曜日から金曜日）に、現在、留守家庭児童会室を利用されていますか。（○は１つ）

１．利用している
２．利用していない　⇒問２４へ

問２３　問 22 で「１．利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している留守家庭児童会室について、もっとも多いパターンとして、１週間に何日利用し、また、１日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように２４時間制で記入してください。

（１）現在

１週当たり（　　）日
１日当たり（　　）時間　（　　：　　）まで

（２）希望

１週当たり（　　）日
１日当たり（　　）時間　（　　：　　）まで

問 23-1　問 22 で「１．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。留守家庭児童会室を利用されている理由は何ですか。（○は１つ）

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が
１．働いている
２．ご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
３．病気や障害がある
４．学生である
５．その他（　　）

問 23-2　問 22 で「１．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（○は１つ）希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように２４時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の保育料が発生します。

（１）土曜日

１．利用する必要はない
２．ほぼ毎週利用したい
利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）
３．月に１～２回は利用したい
利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）

（2）日曜日・祝日

1．利用する必要はない
2．ほぼ毎週利用したい
利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）
3．月に1～2回は利用したい
利用したい時間帯（　　：　　）～（　　：　　）

→（1）または（2）で「3.」を選ばれた方は問 23－3へ、それ以外の方は問 23－4へ

問 23-3　問 23－2の（1）または（2）で、「3．月に1～2回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．月に数回仕事が入るため
2．平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3．ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
4．息抜きのため
5．その他（　　）

問 23-4　問 22 で「1．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。現在通っている留守家庭児童会室にどのようなことを希望しますか。（○はいくつでも）

1．朝の利用時間を延長する	2．夕方の利用時間を延長する
3．施設や設備を改善する	4．指導内容を工夫する
5．その他（　　）	
6．特になし	

問 23-5　問 22 で「1．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。小学5年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。（○はいくつでも）「1.」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。

1．留守家庭児童会室を利用したい
→小学（　　）年生まで利用したい
2．放課後自習教室を利用したい
3．放課後子ども教室を利用したい（未実施）
4．スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
5．子どもに自宅の留守番をしてもらう
6．その他（　　）

※「放課後自習教室」…全小中学校において、放課後週２回２時間程度開室しています。学習ソフトが備わったパソコンから勉強したい内容のプリント教材を印刷し、地域の方や元教職員、大学生等の協力のもと、子どもたちの学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに、基礎学力の向上を図るものです。すべての小学生が利用できます。

※「放課後子ども教室」…すべての就学児童を対象として、次代を担う人材の育成や児童の安全・安心で自由な活動の場を整備し、子ども達にとって望ましい放課後を実現することを目的とするもので、平成 30 年度に放課後子ども教室モデル事業を市立４小学校で実施しています。

（放課後子ども教室モデル事業の概要）
実施期間：平成 30 年 10 月 1 日～11 月 17 日及び
平成 30 年 11 月 19 日～平成 31 年２月 16 日
①小学校の余裕教室等を活用
②児童が自主的に活動できるようさまざまな体験活動等の教室を提供
③授業の終了後、そのまま学校に残り、校庭または体育館での自由解放に参加
④実施時間は、授業の終了後から小学校の下校時間（午後４時３０分）まで
⑤長期休業日や土曜日は実施日及び午前または午後の時間帯を指定して実施

問 23-6　問 22 で「1．利用している」を選ばれた方に引き続きお伺いします。今後、放課後子ども教室が実施され、学校の施設を利用して放課後等に安全・安心で自由に活動でき、午後４時３０分頃まで過ごせるとしたら利用したいですか。（○は１つ）

1．利用したい
2・利用したくない　⇒問 25 へ

問 23-7　問 21-6 で「1．利用したい」を選ばれた方に引き続きお伺いします。
どのような利用を希望しますか。（○はいくつでも）

1．長期休業時（夏休みなど）だけ利用したい
2．希望する曜日だけ利用したい
3．就労日数（月 15 日以上）などの要件に関わらず利用したい
4．１回あたり有料でも利用したい
5．無料なら利用したい
6．留守家庭児童会室の開室時間と同程度の時間帯で利用したい
7．利用後（午後４時 30 分以降）は、留守家庭児童会室を利用したい
8．留守家庭児童会室を退室して、放課後子ども教室のみを利用したい
9．　その他（　　）

問２４　問 22 で「2．利用していない」を選ばれた方にお伺いします。留守家庭児童会室を利用していない理由は何ですか。（○は１つ）

1．ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2．ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3．近所の人や父母の友人・知人がみている
4．父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童会室に空きがない
5．父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6．父母とも働いていて利用したいが、保育料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7．父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
8．父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9．その他（　　）

問 24-1　問 22 で「2．利用していない」を選ばれた方に引き続きお伺いします。封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会室を利用したいとお考えですか。（○は １ つ）　希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように２４時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、保育料が発生します。

1．利用したい １週当たり（　　）日　１日当たり（　　）時間　（　　：　　）まで	
「1．」を選ばれた方→	土曜日の利用希望 1．ある　　１日当たり（　　）時間　（　　：　　）まで 2．ない
	日曜日・祝日の利用希望 1．ある　　１日当たり（　　）時間　（　　：　　）まで 2．ない
2．今後も利用しない	

5．病児・病後児の保育についてお伺いします。

問２５　この１年間に、お子さんが病気やケガ等で学校を休まなければならなかったことはありますか。（○は１つ）

1．あった
2．なかった　⇒　問26へ

問 25-1　問25で「1．あった」を選ばれた方にお伺いします。この１年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。（○はいくつでも）その日数について枠内に具体的な数字を入れてください。（半日程度についても１日としてカウントしてください）

対処方法	日数（年間）
ア．父親が仕事を休んだ	（　　）日
イ．母親が仕事を休んだ	（　　）日
ウ．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）日
エ．働いていない父親か母親が子どもをみた	（　　）日
オ．保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	（　　）日
カ．民間事業者による訪問型サービス（ベビーシッター）を利用した	（　　）日
キ．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）日
ク．その他（　　）	（　　）日

→「ア.」「イ.」を選ばれた方は問25－2へ、「ウ.」から「ク.」を選ばれた方は問26へ

問 25-2　問25－1で「ア.」「イ.」を選ばれた、子どもの病気のため仕事を休んだ方にお伺いします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。（○は１つ）希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1．できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい
　→（　　）日
2．利用したいと思わない

6．一時預かりの利用についてお伺いします。

問２６　私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。）（○はいくつでも）１年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

対処方法	日数（年間）
1．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）日
2．ファミリーサポートセンターを利用した（会員相互の援助活動として子どもを預かる事業）	（　　）日
3．夜間養護事業：トワイライトステイ（仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）	（　　）日
4．ベビーシッターを利用した	（　　）日
5．その他（　　）	（　　）日
6．預けるようなことはなかった	

※ファミリーサポートセンター…有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業

問２７　この１年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についても記入してください。

	対処方法	泊数（年間）
１．あった		
	ア．ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	（　　）泊
	イ．短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの）	（　　）泊
	ウ．イ以外のサービス（ベビーシッターなど）を利用した	（　　）泊
	エ．仕方なく子どもを同行させた	（　　）泊
	オ．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（　　）泊
	カ．その他	（　　）泊
２．なかった		

７．ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問２８　ファミリーサポートセンターを利用していますか。（○は１つ）

【ファミリーサポートセンター…有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業】

１．利用している
２．利用していない　　⇒２と答えられた方は【問２８－４】へ

問 28-1　問２８で「１．」を選ばれた方にお伺いします。

どのような目的で利用していらっしゃいますか。（○はいくつでも）

１．主たる預かりサービスとして利用している
２．留守家庭児童会室等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）
３．子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
４．祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
５．親の冠婚葬祭等や通院、買い物等の外出の際に利用している
６．留守家庭児童会室、習い事等の送り迎えに利用している
７．その他（　　）

問 28-2　問２８で「１．」を選ばれた方にお伺いします。

どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に（　　）日くらい　　１回当たり（　　）時間程度

問 28-3　問２８で「１．」を選ばれた方にお伺いします。

利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に（　　）日くらい　　１回当たり（　　）時間程度

→問２９へ

問 28-4　問２８で「２．」を選ばれた方にお伺いします。

今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

月に（　　）日くらい　　１回当たり（　　）時間程度

問 28-5 問２８で「２．」を選ばれた方にお伺いします。
利用していない理由を教えてください。（○はいくつでも）

１．特に必要性がない	２．このようなサービスがあることを知らなかった
３．利用しにくい、使い勝手が悪い	４．その他（　　）

８．枚方子どもいきいき広場についてお伺いします。

問２９ お子さんは、「枚方子どもいきいき広場」に参加していますか。（○は１つ）
【「枚方子どもいきいき広場」…土曜日に小学生を対象に、地域の大人の人たちとの交流の中で遊びを通じた様々な体験によって、子どもたちが自立性や思いやりの心など「生きる力」を育むことを目的に、市内全小学校区で実施している事業】

１．毎回参加している	２．時々参加している
３．ほとんど参加していない	４．参加したことがない

問 29-1 問２７で「３．」または「４．」を選ばれた方にお伺いします。
「枚方子どもいきいき広場」に参加しない理由はどのようなことですか。（○はいくつでも）

１．他に参加している活動（少年野球やスポーツクラブ、文化教室など）があるから
２．学習塾に通っているから
３．家族と一緒に過ごすから
４．興味がないから
５．その他（　　）

問３０ 現在「枚方子どもいきいき広場」を利用している方も利用していない方も、今後は利用したいですか。（○は１つ）

１．利用したい	２．利用したくない

問３１ 「枚方子どもいきいき広場」にどのようなことを期待しますか。（○はいくつでも）

≪（１）機能について≫
１．安全な遊び場としての機能
２．異年齢や異世代間の交流の場としての機能
３．自主性や自発性を養う場としての機能
４．その他（　　）
≪（２）内容について≫
１．学習的な内容　　２．文化的な内容　　３．スポーツ的な内容
４．その他（　　）

９．子育て支援サービスについてお伺いします。

問３２　下記の子育て支援等に関するサービスの①～⑦について、それぞれ A～C のすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービス名	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①　子育て支援や家庭教育（親支援）に関する学級・講座	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
②　生涯学習市民センター・青少年センター等子どもが自由に集える場	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
③　子ども総合相談センターの相談サービス	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
④　教育文化センターの教育相談等サービス	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑤　24 時間電話相談	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑥　ひらかた健康ほっとライン 24	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑦　小児救急電話相談・救急安心センターおおさか	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ
⑧　子ども食堂（子どものために地域の手で食事やだんらんの場をする取り組み）	はい　いいえ	はい　いいえ	はい　いいえ

問３３　上記のサービスのほか、子育てに関する情報の入手方法は何ですか。（○はいくつでも）

1．市の広報やパンフレット　　2．市のホームページ
3．子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」
4．小学校　　5．親、きょうだいなど　　6．友人、知人など
7．テレビ、新聞など　　8．インターネット　　9．情報の入手手段がわからない
１０．その他（　　）

１０．子どもの生活習慣についてお伺いします。

問３４　お子さんは朝ごはんを食べますか。（○は１つ）

1．毎日食べる　　2．食べる日のほうが多い　　3．食べない日のほうが多い
4．ほとんど食べない

「4.」を選ばれた方にお伺いします。
食べない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．（保護者の方が）朝は忙しい　　2．（保護者の方が）朝ごはんを食べない
3．子どもの起きる時間が遅い　　4．子どもが食べたがらない
5．その他（　　）

「1．2．3.」を選ばれた方にお伺いします。
お子さんは朝食を家族と一緒に食べますか。（○は１つ）

1．毎日食べる　　2．食べる日のほうが多い　　3．食べない日のほうが多い
4．ほとんど食べない

問３５　お子さんは夕食を家族と一緒に食べますか。（○は１つ）

１．毎日食べる	２．食べる日のほうが多い	３．食べない日のほうが多い
４．ほとんど食べない		

問３６　お子さんは普段（月曜日～金曜日）、何時に寝ていますか。（○は1つ）

１．午後9時より前	２．午後9時台	３．午後１０時台
４．午後１１時台	５．午前0時台	６．午前１時より後
７．決まっていない		

問３７　お子さんは普段（月曜日～金曜日）、何時に起きていますか。（○は1つ）

１．午前6時より前	２．午前6時台	３．午前7時台
４、午前8時台	５．決まっていない	

１１．子どもが心身ともに健やかに成長するための取り組みについてお伺いします。

問３８　平日の放課後および休日の日常的なお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとに選択肢の中からあてはまる答えの番号をそれぞれ１つ選んでご記入ください。

（記入例）平日１４～１６時は学校にいることが多い場合、下欄（選択肢）の１に該当するので、次のようになります。

（1）平日１４～１６時	1

（2）～（6）についても同様です。

（お子さんの過ごす時間帯）

（1）平日１４～１６時	
（2）平日１６～１８時	
（3）平日１８～２０時	
（4）平日２０時以降	
（5）土曜	
（6）休日	

下のハコの中から選んで、番号を１つ書いてください。

（選択肢）

１．学校にいる（授業、遊び、放課後自習教室）
２．留守家庭児童会室で過ごす
３．枚方子どもいきいき広場で過ごす
４．保護者や祖父母等家族親族等（大人）と過ごす
５．きょうだい等家族親族等（子ども）と過ごす
６．ベビーシッターなどと過ごす
７．家や公園などで友達と過ごす
８．生涯学習市民センターや図書館など公共の施設にいる
９．クラブ活動や地域活動（子ども会活動、スポーツ活動）
１０．学習塾や習い事
１１．家で勉強する
１２．家でひとりで過ごす（勉強以外）
１３．その他（　　）

問３９　生涯学習市民センターや青少年センターなどの公共施設でどのような企画やサービスがあれば利用してみたいと思いますか。（○はいくつでも）

1．いろんな図書を自由に読むことができる
2．自習ができるスペースがある
3．工作などの楽しい講座がある
4．英会話やパソコンなど役に立つ講座がある
5．気軽にスポーツを楽しめる
6．子どもの仲間づくりのためのサークルやクラブがある
7．子ども自身の悩みなどを積極的に聞き相談に乗ってくれる
8．障害などで支援が必要な場合は職員やボランティアが付き添ってくれる
9．遊具等を使って自由に遊べる
１０．特になし
１１．その他（　　）

問４０　地域の環境が、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。
（○は１つ）

1．体験をしやすいと思う
2．体験をしやすいとは思わない
3．どちらでもない
4．わからない

問４１　お子さんが参加したことがある地域の活動はどれですか。（○はいくつでも）

1．スポーツ活動
2．文化芸術活動
3．ボランティア活動
4．体験学習活動（ものづくり体験等）
5．野外活動（キャンプ等）
6．社会福祉活動（高齢者訪問等）
7．国際交流活動（ホームステイ等）
8．青少年団体活動（こども会、ボーイスカウト、ガールスカウト等）
9．環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動等）
１０．環境教育活動（自然観察等）
１１．地域に根ざした活動（お祭りや地域運動会等）
１２．その他（　　）
１３．参加したことがない

問 41-1　問 41 で「13.」を選ばれた方にお伺いします。
お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．活動に関する情報がなく参加しにくい
2．知り合いなどがおらず参加しにくい
3．初めての者が参加しにくい雰囲気がある
4．参加の時間帯が合わない
5．費用がかかる
6．活動の内容に興味や関心がない
7．その他（　　）

問４２　お子さんが参加したことはないが、今後参加したいと思っている地域の活動は何ですか。（○はいくつでも）

1．スポーツ活動
2．文化芸術活動
3．ボランティア活動
4．体験学習活動（ものづくり体験等）
5．野外活動（キャンプ等）
6．社会福祉活動（高齢者訪問等）
7．国際交流活動（ホームステイ等）
8．青少年団体活動（こども会、ボーイスカウト、ガールスカウト等）
9．環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動等）
１０．環境教育活動（自然観察等）
１１．地域に根ざした活動（お祭りや地域運動会等）
１２．その他（　　）

問４３　身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいですか。（○はいくつでも）

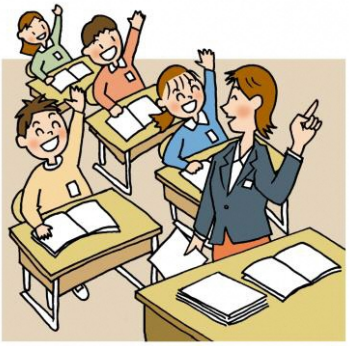
1．子どもに遊びを教えたりしつけをしてくれる場
2．子どもが放課後などに集まって子ども同士で自主活動などができる場
3．子どもが土日に活動ができたり遊べたりできる場
4．子ども自身が悩みを相談できる場
5．その他（　　）

問４４　あなたはお子さんが小学校に入学する際、小学校での生活などについてうまく過ごせるか不安がありましたか。（○は１つ）

1．体験入学または事前説明会があったため不安はなかった
2．体験入学または事前説明会はあったが少し不安はあった
3．体験入学や事前説明会以外に情報をとれる機会があったため不安はなかった
4．体験入学や事前説明会など情報をとれる機会がなかったため不安があった
5．体験入学や事前説明会は必要なく不安はない
6．その他（　　）

問４５　お子さんは学校に行くのが楽しそうですか。（○は１つ）

1．すごく楽しそうである
2．楽しそうである
3．あまり楽しそうではないが登校が苦痛ではない
4．あまり楽しそうではないが友達や家族、学校などの働きかけにより通っている
5．あまり楽しそうではなく休みがちである
6．わからない



１２．仕事と子育ての両立、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）についてお伺いします。

問４６　１日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。また、その時間は十分だと思いますか。（○はそれぞれ１つ）

（１）母親

子どもと一緒に過ごす時間　　１日当たり（　　）時間

１．十分だと思う　　２．まあまあ十分だと思う
３．あまり十分だと思わない　　４．不十分だと思う
５．わからない

（２）父親

子どもと一緒に過ごす時間　　１日当たり（　　）時間

１．十分だと思う　　２．まあまあ十分だと思う
３．あまり十分だと思わない　　４．不十分だと思う
５．わからない

問４７　あなたは、仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。（○はいくつでも）

１．残業や出張が入ること
２．子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもの面倒を見る人がいないこと
３．配偶者の協力が得られないこと
４．家族や親族の理解が得られないこと
５．職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等）
６．職場の理解や協力が得られないこと
７．子どものほかに面倒を見なければならない人がいること
８．子どもの面倒を見てくれる留守家庭児童会室等の保育サービスが見つからないこと
９．子どもと接する時間が少ないこと
１０．その他（　　）

問４８　あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。（○は１つ）

１．感じる　　２．まあまあ感じる
３．あまり感じない　　４．感じない
５．わからない

１５．行政サービスへの要望についてお伺いします。

問４９　行政（市、府、国）に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図って欲しいですか。（○はいくつでも）

１．親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
２．親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
３．親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
４．子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
５．子育てに困ったときの相談体制を充実する
６．子育て支援に関する情報提供を充実する
７．子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
８．子育てサークル活動への支援を充実する（情報発信、活動時間中の保育サービスなど）
９．子ども食堂への支援を充実する
１０．保育所や留守家庭児童会室など子どもを預ける施設を増やす
１１．幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
１２．専業主婦など誰でも気軽に利用できるＮＰＯなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
１３．小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
１４．子どもの安全を確保する対策を充実する（こども１１０番事業、青色防犯パトロール事業など）
１５．子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
１６．育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
１７．公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
１８．その他（　　）
１９．特になし

問５０　市の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。回答もれがないかご確認の上、同封の封筒（切手不要）に入れて、<u>●月●日（●）までに</u>、ポストに入れてください。